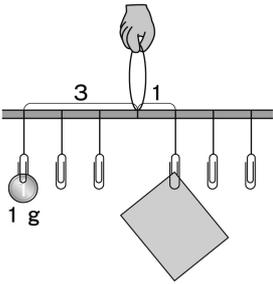
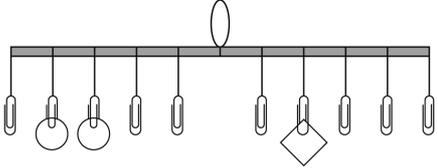
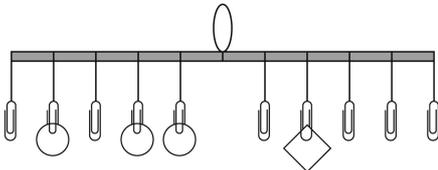
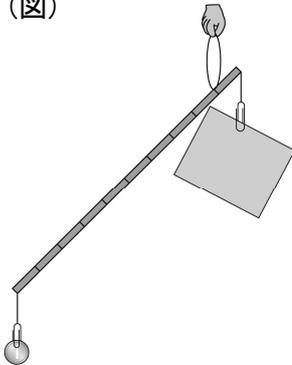


【平成22年度 適性検査Ⅱ [向陽中学校] 解答例】

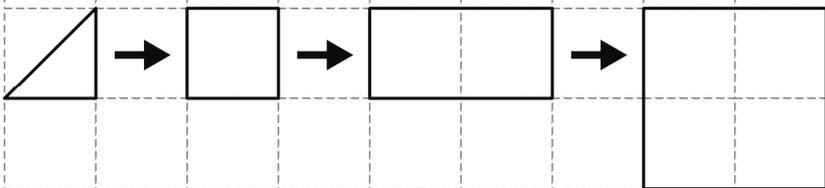
研究1	課題	(別紙)							
研究2	課題1	<p>(例)</p> <table border="1" data-bbox="437 488 1406 667"> <thead> <tr> <th data-bbox="437 488 1059 533">方 法</th> <th data-bbox="1059 488 1406 533">食塩水といえる結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="437 533 1059 667">スプーンですくった液体をフライパンにうつし、コンロで加熱して水分を蒸発させる。</td> <td data-bbox="1059 533 1406 667">食塩が白いつぶとなって出てくるほうが、食塩水である。</td> </tr> </tbody> </table>	方 法	食塩水といえる結果	スプーンですくった液体をフライパンにうつし、コンロで加熱して水分を蒸発させる。	食塩が白いつぶとなって出てくるほうが、食塩水である。			
	方 法	食塩水といえる結果							
スプーンですくった液体をフライパンにうつし、コンロで加熱して水分を蒸発させる。	食塩が白いつぶとなって出てくるほうが、食塩水である。								
課題2	<p>(例)</p> <p>○1とおり目</p> <table border="1" data-bbox="437 797 1406 981"> <thead> <tr> <th data-bbox="437 797 1059 842">方 法</th> <th data-bbox="1059 797 1406 842">食塩水といえる結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="437 842 1059 981">それぞれの液体を、同じ体積だけ計量カップではかりとり、それぞれの重さをはかりではかって比べる。</td> <td data-bbox="1059 842 1406 981">重いほうが食塩水である。</td> </tr> </tbody> </table> <p>○2とおり目</p> <table border="1" data-bbox="437 1088 1406 1361"> <thead> <tr> <th data-bbox="437 1088 1059 1133">方 法</th> <th data-bbox="1059 1088 1406 1133">食塩水といえる結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="437 1133 1059 1361">それぞれの液体を、同じ体積だけ計量カップではかりとり、それらにそれぞれ同じ量ずつ食塩をとかしていく。</td> <td data-bbox="1059 1133 1406 1361">先にとけ残りの見られる方が食塩水である。また、両方ともとけ残った場合、とけ残りの多い方が食塩水である。</td> </tr> </tbody> </table>	方 法	食塩水といえる結果	それぞれの液体を、同じ体積だけ計量カップではかりとり、それぞれの重さをはかりではかって比べる。	重いほうが食塩水である。	方 法	食塩水といえる結果	それぞれの液体を、同じ体積だけ計量カップではかりとり、それらにそれぞれ同じ量ずつ食塩をとかしていく。	先にとけ残りの見られる方が食塩水である。また、両方ともとけ残った場合、とけ残りの多い方が食塩水である。
方 法	食塩水といえる結果								
それぞれの液体を、同じ体積だけ計量カップではかりとり、それぞれの重さをはかりではかって比べる。	重いほうが食塩水である。								
方 法	食塩水といえる結果								
それぞれの液体を、同じ体積だけ計量カップではかりとり、それらにそれぞれ同じ量ずつ食塩をとかしていく。	先にとけ残りの見られる方が食塩水である。また、両方ともとけ残った場合、とけ残りの多い方が食塩水である。								
研究3	課題1	<p>(例)</p> <p>○絵本(1)冊 歴史(3)冊 文学(5)冊 ○絵本(2)冊 歴史(6)冊 文学(2)冊 ○絵本(3)冊 歴史(3)冊 文学(4)冊 など</p>							
	課題2	<p>(例)</p> <p>1箱に入る「図鑑」の冊数は、$42 \div 2 = 21$ $21 \times 2 = 42$ 1箱に入る「文学」の冊数は、$42 \div 3 = 14$ $14 \times 2 = 28$ 1箱に入る「図鑑」と「文学」の冊数の差は、$42 - 28 = 14$ 「文学」は56冊入らなかったなので、$56 \div 14 = 4$ 本箱は4箱ある。 4箱に入る「漢字辞典」の冊数は、 $42 \div 7 = 6$ $6 \times 2 = 12$ $12 \times 4 = 48$</p> <p style="text-align: right;">漢字辞典 (48) 冊</p>							

研究 4	課題 1	<p>(例)</p> 	<p>てこは、支点の左右でうでをかたむけるはたらきが等しいとき、つりあう。うでをかたむけるはたらきは、「おもりの重さ×支点からのきょり」であらわすことができる。</p> <p>左のうでをかたむけるはたらきは、「1 g × 3 目もり」となる。右のうでをかたむけるはたらきは、「写真の重さ × 1 目もり」となる。</p> <p>だから、写真の重さは 3 g である。</p> <p style="text-align: right;">写真 1 枚の重さ (3) g</p>
	課題 2	<p>(例)</p> <p>○ 1 円玉 2 枚とつり合う場合の解答例</p>  <p>○ 1 円玉 3 枚とつり合う場合の解答例</p> 	
	課題 3	<p>(例)</p> <p>(図)</p> 	<p>(説明)</p> <p>支点からの距離とおもりの重さで考えるとつり合うが、支点からの棒の長さがちがっている。だから、支点から右側の棒の重さと、支点から左側の棒の重さを比べると、左側の方が重いから、左側にかたむき、つり合わない。</p>

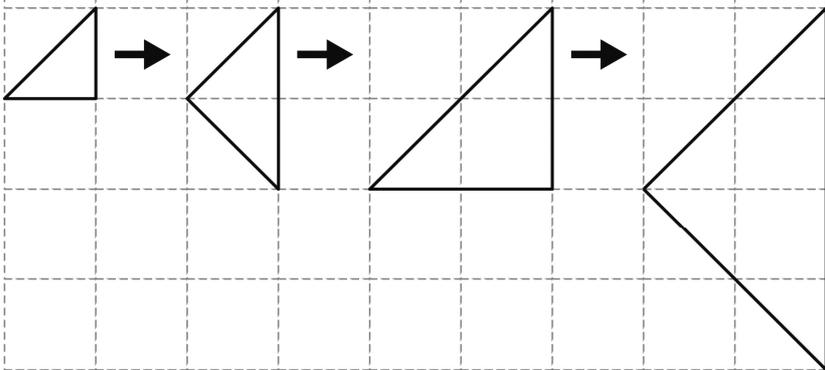
<p>研究 5</p>	<p>課題 1</p>	<p>(例)</p> <p>1 ケースのねだんは、 $120 \times 30 \times (1 - 0.2) = 2880$ 2880 円で買える 120 円のジュースの本数は、 $2880 \div 120 = 24$ 24 本の時に、1 本ずつ買っても 1 ケースで買っても代金は、同じになる。 だから、1 ケースで買う方が安くなるのは、25 本から 29 本の場合となる。 どちらも 1 ケース目のねだんは同じなので、2 ケース買う方が安くなるのは、 $30 + 25 = 55$ $30 + 29 = 59$ 55 本から 59 本の場合となる。</p> <p style="text-align: center;">考えられる人数 (55、56、57、58、59 人)</p>
	<p>課題 2</p>	<p>(例)</p> <p>1 か所ずつ順番に、3 人で作業をした場合 $12 \div 3 = 4$ $18 \div 3 = 6$ $24 \div 3 = 8$ $4 + 6 + 8 = 18$ 18 分間かかることになる。</p> <p>3 か所に分かれて作業をした場合 「花だん A」を終えた人が「花だん C」を手伝うのは 12 分後。 「花だん C」の作業は、 $24 - 12 = 12$ $12 \div 2 = 6$ $12 + 6 = 18$ 18 分間で終わる。 「花だん B」の作業は 18 分間かかるので、全ての作業は 18 分間で終わることになる。 だから、どちらの進め方でもかかる時間は同じになる。</p>

(別紙)

1とおり目



2とおり目



3とおり目

